

# 令和6年度「丹波くり」モデル園実践講習会 開催要領

## 1 開催目的

丹波くりの「実習モデル園」での実践作業や視察検討会等の講習会を実施し、生産者の栽培技術と生産意欲のさらなる向上を目指すとともに、丹波くり生産をリードする生産者の育成と生産量の増加に繋げる。

## 2 講師

細見 昌一 氏（福知山市三和町在住）

- ・京都府農山漁村伝承技能保持者
- ・福知山地方丹波くり振興会会長、JA京都にのくに三和くり部会長
- ・令和2年度「第1回丹波くりマイスター養成講座」の修了生

## 3 実習モデル園

福知山市田野 地内（講習会場位置図のとおり）

※令和5年度の実習モデル園と同じ場所です。

4 主催 京都府中丹広域振興局

5 対象者 丹波くりを生産されている方、丹波くり栽培に関心のある方等

## 6 内容（全4回）

回数	開催日時	講習内容
第1回	R6年12月21日(土) 13:00～15:30	秋植苗木定植実習 年間の作業暦の説明（主に防除）等
第2回	R7年1月19日(日) 13:00～15:30	整枝・せん定実習 苗木の自家養成の説明 等
第3回	R7年2月8日(土) 13:00～15:30	整枝・せん定実習（第2回の続き） 接ぎ穂の採取方法の説明 等
第4回	R7年3月9日(日) 13:00～15:30	接ぎ木実習 意見交換 等

【注意】各回の講習内容は、変更になることがあります。

7 募集人数 各回70名（先着順）

8 参加申込 FAX又は電話、メールにより申し込み

9 申込先 京都府中丹広域振興局 森づくり振興課  
TEL：0773-62-2586 FAX：0773-62-2859  
E-mail：m-shimizu06@pref.kyoto.lg.jp

10 申込期限 第1回・第2回開催分：令和6年12月12日(木)まで  
第3回・第4回開催分：令和7年1月30日(木)まで

## 【お願い・注意事項】

- 気象状況等により、開催日時・内容等を変更する場合があります。
- 発熱や、体調が優れない場合は受講を控えるようお願いいたします。
- 講習会場にはトイレがありませんので、事前に済ませてから集合してください。
- 作業ができる服装、長靴、軍手等、筆記用具（雨天が予想される場合はカッパ・傘）を御準備ください。
- お車でお越しの際の運転には、くれぐれも御注意ください。
- 駐車場に着きましたら、案内係の指示に従って車を縦列に駐車いただき、くり園（会場）まで歩いてお越し下さい。  
駐車場からは会場までは徒歩で5分程度かかります。
- 持ち物について
  - 【第1回】 植え穴掘りと苗木定植の実習を行いますので、お持ちの方は、せん定ばさみ、スコップ、ジョレン等を御持参ください。
  - 【第2・3回】 整枝・せん定の実習を行いますので、お持ちの方は、せん定ばさみ、のこぎり、長柄のこぎり、高枝切りばさみ等を御持参ください。
  - 【第4回】 接ぎ木の実習を行いますので、お持ちの方は、せん定ばさみ、小刀等を御持参ください。
- 実習は、班を分けて行う予定です。くり生産者さんが集う貴重な機会ですので、班内での情報交換、相談等、自由にしていただければと思います。また、講師の細見氏以外にも丹波くりマイスター養成講座の修了生の方に実習補助の協力をお願いしていますので、お気軽にご相談ください。



